

# OSAKA 2007 第1回 大阪・水辺の都市(まち)サミット

■主催/NPO法人大阪水上安全協会 NPO法人大阪再生プラットフォーム ■共催/NPO法人都市環境研究会  
 ■後援/大阪府・大阪市・財団法人大阪観光コンベンション協会・大阪商工会議所・財団法人大阪21世紀協会  
 ■協賛/大阪ガス株式会社・関西電力株式会社・京阪電気鉄道株式会社・阪神高速道路株式会社

『大阪・水辺の都市(まち)サミット』は、大阪の川の安全を守る『NPO法人大阪水上安全協会(会長/山田一信)』と水都大阪の再生活動を実践する『NPO法人大阪再生プラットフォーム(理事長/前波豊)』の2つのNPOが共同で企画開催します。初の開催となる今回は、大阪の水都再生を下支えする水上交通安全の大切さという視点から、さまざまな都市(東京、徳島、台湾・高雄)の先進事例を学びながら、今後の舟運のあり方や、川の活用、水辺のにぎわいを伴う快適な親水空間の創出を図る目的などを、「水辺」に関わるそれぞれの立場の方々と広く意見を交わします。本サミットを通じて水辺の暮らしに関わる様々な想いをもつ個人・グループが、継続的な意見交換・情報交換が出来る場を生み出みだすことが今こそ必要だと思われま

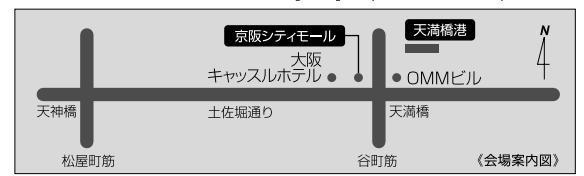
●また、当日の体験クルージングや貴重なトークライブ模様などは後日冊子にまとめ広くお伝えします。ご希望の方は当事務局までお問い合わせください。

## ■テーマ 『安全安心な水都・大阪のにぎわいづくり』

- 開催日時 2007年10月12日(金) 13:00~16:00  
 受付/12:30~大阪水上バス「天満橋港」にて  
 ※トークライブのみ(受付13:00~京阪シティモール8F)
- 開催会場 京阪シティモール 8F 特設会場  
 (京阪電車・地下鉄谷町線・市バス「天満橋駅」下車すぐ)
- 参加料 無料
- 定員 100名様(応募者多数の場合は抽選)

- 参加方法 当事務局あてに官製はがきで下記応募先まで必要事項をご記入の上、ご応募ください。(1枚で2名まで応募可) 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ◎応募先/〒540-0002 大阪市中央区大阪城二番地先  
 NPO法人大阪水上安全協会「水辺の都市サミット」係
- ◎記入項目/住所・氏名(2名の場合は両名共・フリガナも明記)・年齢・性別・電話番号・メールアドレス・当イベントを知られた理由。
- ◎締め切り 2007年10月1日(月) 消印有効
- ※いただいた個人情報は当イベント実施目的にのみ使用いたします。
- お問い合わせ/NPO法人大阪水上安全協会 事務局 Tel. 06-6942-5511

■NPO法人大阪水上安全協会 [URL] <http://suijo-anzen.jp/>  
 ■NPO法人大阪再生プラットフォーム [URL] <http://www.osaka-plat.net/>



### ●開催内容●

■第1部《中之島体験クルージング》13:00~13:30  
 天満橋船着場から乗船し、大川~堂島川~土佐堀川など中之島東部エリアを中心に、川のクルージングを体験していただきながら、現在大阪の河川で行われている水上交通の現状、大阪の水辺沿いの街並みや河川の特徴、また現在進められている護岸工事等の目的などをご案内させていただきます。

体験試乗コース(予定)  
 大阪水上バス天満橋港 → 土佐堀川 → 淀屋橋(Uターン) → 剣先 → 堂島川 → 水晶橋(Uターン) → 大川 → 天満橋港  
 (注) 上記コースは当日の天候等によって変更される場合があります。

■第2部《トークライブ》13:50~16:00  
 第1ステージ/ゲストトークタイム(各30分/計60分)  
 \*ゲストスピーカー: 三浦 裕二(日本大学名誉教授) 『荒川における安全への取り組み』について  
 \*ゲストスピーカー: 陳 繼志(台湾・愛河再生計画立案者) 『愛河の再生による水辺のにぎわいづくり(仮題)』について  
 [経歴] 1992-1998高雄市工務局長(愛河整備計画時の担当局長) 1998-2006台湾政府經濟部加工出口管理副署長(副大臣) 2006年1月退任  
 第2ステージ/トークライブタイム(60分)  
 \*コーディネーター: 伴 一郎(NPO法人大阪水上安全協会)  
 \*パネリスト: 中嶋 霞子(「八軒家プロジェクト」代表) 中村 英雄(NPO法人新町川を守る会会長) 吉川 勝秀(日本大学理工学部教授) 吉田 八左右(大阪府都市整備部河川室長)